

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東北財務局長
【提出日】	2021年1月14日
【四半期会計期間】	第47期第3四半期（自 2020年9月1日 至 2020年11月30日）
【会社名】	株式会社サンデー
【英訳名】	SUNDAY CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 川村 暢朗
【本店の所在の場所】	青森県八戸市根城六丁目22番10号
【電話番号】	0178（47）8511
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画室長 和嶋 洋
【最寄りの連絡場所】	青森県八戸市根城六丁目22番10号
【電話番号】	0178（47）8511
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画室長 和嶋 洋
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第46期 第3四半期 累計期間	第47期 第3四半期 累計期間	第46期
会計期間	自2019年 3月1日 至2019年 11月30日	自2020年 3月1日 至2020年 11月30日	自2019年 3月1日 至2020年 2月29日
売上高 (千円)	37,979,228	39,764,162	49,301,821
経常利益 (千円)	472,135	1,667,830	405,319
四半期純利益又は当期純損失( ) (千円)	312,413	1,076,794	466,245
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	3,241,894	3,241,894	3,241,894
発行済株式総数 (千株)	10,770	10,770	10,770
純資産額 (千円)	10,712,409	10,831,176	9,862,441
総資産額 (千円)	35,362,667	34,578,038	33,763,127
1株当たり四半期純利益又は1株当 たり当期純損失( ) (円)	29.01	100.32	43.32
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	28.89	99.92	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	10.00
自己資本比率 (%)	30.1	31.2	29.0

回次	第46期 第3四半期 会計期間	第47期 第3四半期 会計期間
会計期間	自2019年 9月1日 至2019年 11月30日	自2020年 9月1日 至2020年 11月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	4.20	15.72

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 持分法を適用した場合の投資利益については、関係会社が存在しないため記載しておりません。

3. 第46期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり  
当期純損失のため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第3四半期累計期間（2020年3月1日～2020年11月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染予防のため一般消費者の外出自粛が継続したことで、経済活動が停滞し景気が悪化するなど非常に厳しい状況となりました。小売業界におきましては、同業他社や他業態との競争が激化している中、自然災害や新型コロナウイルスの感染拡大による先行き不安の影響を受けた景気の下振れリスク、個人所得減少や雇用の悪化リスクに起因した個人消費の冷え込みなど、依然として厳しい経営環境が続いております。また、新型コロナウイルス感染予防策として新しい生活様式が浸透し、商品の買い方が変化する等、営業活動への影響を強く受けております。

このような環境の中、当社は住まいと暮らしの必需品並びに農業や建築業等の仕事に不可欠な品々を多数提供する社会的インフラ機能を果たすため、お客さまと従業員の感染予防策を徹底し営業を継続してまいりました。実施した感染予防策としては、従業員のマスク着用や手指の消毒、お客さまが来店された際に手指の消毒に使用するアルコール製剤の設置、店舗の出入り口や窓を定期的に解放しての換気、全レジにおいてお客さまとチェッカーの間に飛沫感染を防止する透明ビニールシートの設置、買い物カゴやショッピングカートなど多数のお客さまが触れる部分の消毒、お客さまがレジで会計をお待ちになる際に社会的距離を保つ目安の設置などを行いました。ご来店いただいたお客さまが安心してご購入物を楽しむことができるよう、今後も感染予防策を継続してまいります。

また、お客さまの利便性を向上させるために実施しているSUN急便（商品を宅配するだけでなくDIYアドバイザーの資格を持つ従業員が補修・修繕・取付まで実施するサービス）につきましては、新型コロナウイルスの感染予防のために外出を自粛している方からの注文が増加いたしました。

一方、当第3四半期累計期間における出店といたしましては、上半期のいわき平店と塩釜店の新規出店に続き、当社として新しい業態となるペット専門店を青森県八戸市に開店いたしました。

商品面では、外出を自粛し家で過ごす時間が増加した方に向け、家屋の補修や修繕に関する商材を提案したことで、木材、金物、工具、塗料などのDIYに関連する商材の販売が前年を上回る状況が継続いたしました。また、新型コロナウイルスの感染予防に関連する商材としてマスク、ハンドソープ、消毒液、除菌シートなどの販売好調が継続したほか、外出を自粛している方に向けて、自宅での食事を楽しむための商材を提案したことで調理家電、調理用品などの販売が好調に推移いたしました。

#### 財政状態

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に対して8億14百万円増加し345億78百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加4億20百万円、受取手形及び売掛金の増加1億49百万円、原材料及び貯蔵品(災害備蓄品等)の増加2億1百万円、投資その他の資産(長期貸付金等)の増加2億22百万円等によるものであります。

負債については、前事業年度末に対して1億53百万円減少し237億46百万円となりました。これは主に商品仕入増加による支払手形及び買掛金の増加4億95百万円、未払法人税等の増加5億40百万円、流動負債その他(未払金、未払消費税等)の増加4億87百万円、短期借入金の減少18億50百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億38百万円、長期借入金の減少1億3百万円等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に対して9億68百万円増加し108億31百万円となりました。これは主に四半期純利益10億76百万円の計上と配当金の支払い1億7百万円等によるものであります。

#### 経営成績

当第3四半期累計期間における当社の売上高は397億64百万円（前年同期比17億84百万円の増）、営業利益は16億36百万円（前年同期比11億91百万円の増）、経常利益は16億67百万円（前年同期比11億95百万円の増）、四半期純利益は10億76百万円（前年同期比7億64百万円の増）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,640,000
計	20,640,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2020年11月30日)	提出日現在発行数(株) (2021年1月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	10,770,100	10,770,100	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	10,770,100	10,770,100	-	-

(注)「提出日現在発行数」欄には、2021年1月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2020年9月1日～ 2020年11月30日	-	10,770	-	3,241,894	-	3,256,274

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2020年8月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年11月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 35,500	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,730,700	107,307	-
単元未満株式	普通株式 3,900	-	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	10,770,100	-	-
総株主の議決権	-	107,307	-

(注) 1. 上記「完全議決権株式(その他)」には証券保管振替機構名義の株式が500株(議決権5個)含まれております。

2. 上記「単元未満株式」には当社所有の自己株式75株が含まれております。

【自己株式等】

2020年11月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
株式会社 サンデー	青森県八戸市 根城六丁目22番10号	35,500	-	35,500	0.33
計	-	35,500	-	35,500	0.33

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期会計期間（2020年9月1日から2020年11月30日まで）及び第3四半期累計期間（2020年3月1日から2020年11月30日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

## 1【四半期財務諸表】

## (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	880,415	1,301,327
受取手形及び売掛金	571,581	721,040
商品及び製品	11,072,424	11,024,065
原材料及び貯蔵品	73,285	275,171
その他	477,249	582,818
流動資産合計	13,074,956	13,904,424
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	6,336,999	6,179,178
土地	8,481,207	8,436,881
その他(純額)	1,962,058	1,924,953
有形固定資産合計	16,780,265	16,541,013
<b>無形固定資産</b>		
その他	120,637	122,427
無形固定資産合計	120,637	122,427
<b>投資その他の資産</b>		
その他	3,794,823	4,017,707
貸倒引当金	7,554	7,534
投資その他の資産合計	3,787,268	4,010,172
固定資産合計	20,688,170	20,673,614
資産合計	33,763,127	34,578,038
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	9,266,122	9,761,622
短期借入金	4,050,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,414,400	2,652,500
未払法人税等	94,681	635,389
賞与引当金	267,688	311,050
その他	1,860,785	2,348,658
流動負債合計	17,953,678	17,909,221
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,898,500	3,794,600
退職給付引当金	211,576	192,742
資産除去債務	783,906	794,927
その他	1,053,024	1,055,369
固定負債合計	5,947,008	5,837,639
負債合計	23,900,686	23,746,861
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,241,894	3,241,894
資本剰余金	3,258,111	3,256,917
利益剰余金	3,372,456	4,341,951
自己株式	63,306	56,135
株主資本合計	9,809,155	10,784,628
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	5,812	6,489
評価・換算差額等合計	5,812	6,489
新株予約権	59,098	53,037
純資産合計	9,862,441	10,831,176
負債純資産合計	33,763,127	34,578,038



(2)【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	37,979,228	39,764,162
売上原価	26,720,831	27,307,897
売上総利益	11,258,396	12,456,264
販売費及び一般管理費	10,812,850	10,819,477
営業利益	445,545	1,636,787
営業外収益		
受取利息	2,999	3,284
受取配当金	1,936	1,918
受取手数料	5,155	3,843
受取賃貸料	80,758	78,611
その他	22,357	27,940
営業外収益合計	113,208	115,599
営業外費用		
支払利息	47,973	41,620
賃貸費用	28,934	27,198
その他	9,710	15,737
営業外費用合計	86,618	84,556
経常利益	472,135	1,667,830
特別利益		
固定資産売却益	21,915	-
特別利益合計	21,915	-
特別損失		
固定資産売却損	8,074	15,838
減損損失	-	32,510
特別損失合計	8,074	48,349
税引前四半期純利益	485,976	1,619,480
法人税、住民税及び事業税	246,512	655,458
法人税等調整額	72,949	112,771
法人税等合計	173,563	542,686
四半期純利益	312,413	1,076,794

【注記事項】

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社では、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期財務諸表作成時に  
おいて入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の影響に起因する経済活動の低迷によ  
り、一般消費者の生活防衛意識が高い状態が当面継続し、個人消費も低迷するものと想定しておりますが、事業への影  
響は限定的と考えております。

(四半期貸借対照表関係)

四半期会計期間末日満期手形

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前事業年  
度末日が金融機関の休日であったため、次の事業年度末日満期手形が前事業年度末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
支払手形	156,516千円	-千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期累計期間  
に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
減価償却費	830,034千円	776,710千円

(株主資本等関係)

前第3四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年4月10日 取締役会	普通株式	107,686	10	2019年2月28日	2019年4月26日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間末後と  
なるもの

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年4月10日 取締役会	普通株式	107,299	10	2020年2月29日	2020年4月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間末後と  
なるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

当社は、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

当社は、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益	29円01銭	100円32銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	312,413	1,076,794
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(千円)	312,413	1,076,794
普通株式の期中平均株式数(株)	10,768,757	10,734,086
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	28円89銭	99円92銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	46,929	42,373
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2021年1月8日

株式会社 サンデー  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 瀬戸 卓 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 澤田 修一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サンデーの2020年3月1日から2021年2月28日までの第47期事業年度の第3四半期会計期間（2020年9月1日から2020年11月30日まで）及び第3四半期累計期間（2020年3月1日から2020年11月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サンデーの2020年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。